



■千歳アイヌ協会 中村会長（写真左から3人目）の話

「アイヌは楽しいときにリズムをとって歌い、踊る。先祖代々、そのような精神文化を大事にしてきました。末広小学校では26年間にわたってアイヌ文化を学習する取り組みが続けられていて、その一環として全校ホリッパを開催してくれていることに感謝しています」

末広小学校 全校ホリッパ

■6月12日、末広小学校運動会にて、全校児童と千歳アイヌ協会が《ホリッパ》で共演しました。ホリッパはアイヌに伝わる輪踊りで、末広小学校の恒例行事となっています。児童、ゲスト、教職員合わせて約550人が校庭に集まり、6つの輪を組んで踊る光景はまさに圧巻。一目でわかる一体感は、この日に向けて一生懸命に練習を重ねてきたこともさることながら、普段からアイヌ文化を学び、理解し、共生しようとする子どもたちの姿勢が生み出したものなのかもしれません。

あ
の
と
き
、
あ
の
場
所

瞬きの点景。

S C E N E R Y O F M O M E N T

カメラが光を捉えるほんの一瞬。映り込む人物やものと。千歳ならではの魅力が、残したくなる風景が、そこにある。

《瞬きの点景。》の写真を募集中
詳しくは市ホームページを参照



千歳市

LINE 公式アカウント

LINEで
「千歳市」を
友だち追加



今月の表紙

イチゴ狩りのシーズンとなり、市内の農園は連日大盛況でした。オープンしてもすぐにイチゴがなくなることもあるようです。「おいしい。おなかいっぱい。もう入らない」と大人も子どもも大喜びでした。



6月17日
《花工房あや》で撮影

■今月は、イチゴ狩りの様子を取材させていただいた。子どもに親と行ったきりなので、何十年振りだろうか。自分は練乳をたっぷりかけて食べていたが、取材した子どもたちはそのまま食べていた。大人だ。イチゴは、先端がとがっていて、ヘタが大きく反り返っているものが新鮮で美味しいようだ。

■広報ちとせを手につけて、いきなり編集後記から読みはじめたそのアナタ。いつも読んでいただきありがとうございます。この編集後記ですが、文字数をざっと数えてみたところ、140字くらい。月に1回だけつぶやけるツイッターのようなものです。1か月分の魂を込めた140字です。

菊